

システム保守に効果を発揮する データ辞書構築ノウハウコース

DAMA-DMBOKで解説されている「値ドメイン」をベースに作成・改良した「用語ドメイン」を用いて、メタデータ管理の実現を図ります。既存システムへ適用性に優れ、かつ維持が容易な「データ辞書」を短期間で構築し、活用するための具体的な方法とノウハウを習得していただく内容になっています。

本コースでは、データ管理者（DA）にとって必須である、膨大な数のデータ項目を簡便に一元管理できる技術を体得していただきます。DBテーブル定義書やコード定義書などデータ系ドキュメントそのものをデータ辞書上で一元管理することで、DBや言語環境、システム規模を問わない効率的なシステムの開発・保守が可能になります。

本コースは、次のようなことを理解し、現場で適用できることを目指していただきます。

- ・DBテーブル定義書やコード定義書などを素材にし、最適な「用語ドメイン」を切り出す技術
- ・データ項目が保有する業務ルールや、開発・保守に役立つ意味や制約を「用語ドメイン」で管理すること
- ・「用語ドメイン」とデータ項目の紐付けを行い、データ辞書で一元管理すること
- ・メタデータ管理を失敗させないためのコツ

本コースの演習では、人事・給与系テーブル定義のサンプルを基に、用語ドメインの切り出し、用語ドメインの定義、データ項目との紐付けなど、データ辞書作りを一通り体験していただきます。

前提条件(知識)： 特になし

対象者：

- ・データ管理者（DA）を目指す方
- ・データ辞書構築に取り組む方
- ・データガバナンスに取り組む方
- ・開発・保守の効率化を目指す方

開催人数： 3名～

受講料： 45,000円/1名（税込）

時間・日数： 10:30～17:30・1日間

受講内容：

1. 情報システムにおける課題
 2. 解決策はメタデータ管理
 3. メタデータ管理の事例
 4. メタデータ管理ノウハウ
 - ・用語ドメインとは
 - ・用語ドメインの切り出し方
 - ・用語ドメインの定義指針
 - ・実装環境構築のポイント
 - ・デモ実施
 5. 成功のための心得
- 演習（人事・給与システムを例題に）
演習結果のレビューと質疑応答